

令和8年5月14日

各報道機関文教担当記者 様

能登の高校生が金大資料館を訪問 自分たちの文化財レスキューの成果展示を見学

金沢大学資料館で7月3日まで開催中の、能登に関するコレクションと震災復興への本学の取り組みを紹介する企画展「金大資料館コレクション展+（プラス）NOTO～共に歩み、切り拓く。超えて、その先へ～」に、珠洲市にある石川県立飯田高校の生徒が訪れ、自分たちが携わった文化財レスキューの成果展示を見学します。

昨年9月から10月にかけて、当館の足立拓朗館長と松永篤知特任助教を含む石川考古学研究会員と飯田高校の生徒が、令和5年奥能登地震で倒壊した珠洲市指定史跡「館家の五輪塔・板碑群」を修復しました。その文化財レスキューの際に採集した珠洲焼などの考古資料から、飯田高校の生徒6名が一人1点ずつ選んだ「押し土器」を、本企画展にて展示しています。

今回の訪問は、能登地域の高校と本学の協働的な取り組みの結実として非常に意義のあるものです。

ついては、当日の取材・報道をよろしく申し上げます。

取材を希望される場合は、5月18日（月）12：00までに、別紙「取材申込書」をご送付ください。

金沢大学資料館前期企画展「金大資料館コレクション展+
NOTO～共に歩み、切り拓く。超えて、その先へ～」を
珠洲市の石川県立飯田高校生が訪問

訪問日時：令和8年5月20日（水）10：30～12：00

会 場：金沢大学資料館展示室（金沢大学中央図書館・資料館棟内）

企画展の詳細は、資料館Webサイトからもご覧いただけます。

<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】
総務部学術情報課（資料館担当） 藤原
TEL：076-264-5215
E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

取材を希望する場合は、本申込書を
5月18日（月）12：00までに以下の宛先へご送付ください。

金沢大学資料館
FAX：076-234-4050

申込日：令和8年5月 日

「金大資料館コレクション展＋
NOTO
～共に歩み、切り拓く。超えて、その先へ～」
珠洲市の石川県立飯田高校生が訪問

取材申込書

報道機関名： _____

取材記者名： _____ 様

連絡先： _____ (_____)

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

カメラ等の内訳（台数）： _____

（例）テレビカメラ 1台

※取材の際は、自社腕章を必ず着用の上、担当者の指示に従ってください。

【本件照会先】

総務部学術情報課（資料館担当） 藤原

TEL：076-264-5215

E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp